

家の周りの安全チェック！

台風や大雨は、ある程度まで襲来時期や規模を予測することができるので、事前に災害に対する備えができますが、台風が接近してからでは間に合わない対策もあります。

今からできる準備をしっかり整えておき、危険から身を守りましょう。

◆屋外のチェックポイント

- 屋根** ●瓦のひび割れ、ずれ、はがれはないか。
- アンテナはしっかり固定されているか。

外壁

- モルタルなどの壁に亀裂はないか。

窓ガラス

- ひび割れ、窓枠のがたつきはないか。また、強風による飛来物などに備えて、シャッターや雨戸を確認。

雨どい

- 継ぎ目のはずれ、塗料のはがれ、腐りはないか。
- 落ち葉や土砂で詰まっていないか。

ベランダ

- 物干しざおなど、飛ばされそうなものは室内へ。

◆屋内のチェックポイント

- 停電に備えて懐中電灯や携帯ラジオの準備をしておく。
- 断水に備えて飲料水を確保しておく。
- 避難に備えて貴重品など非常持ち出し品の準備をする。
- 高齢者や乳幼児、病人、障害のある人などの避難方法・経路を考慮しておく。



◆その他にも対策を



避難所の指定解除

高梁市内の避難所については、市のホームページや防災マップでお知らせしています。いざという時に備え、近隣の避難所の確認をお願いします。

学校施設の跡地の活用や保育園の休園に伴い、使用が困難となった次の避難所の指定を解除しましたのでお知らせします。

指定解除となった避難所

施設名	旧成羽高等学校(校舎および体育館)
所在地	成羽町成羽 2 2 5 1
施設名	旧田原保育園
所在地	成羽町布寄 1 4 5-1
※田原集会所(2階)は避難所として利用可能	
施設名	旧川上中学校(校舎)
所在地	川上町地頭 1 7 3 0
※川上体育館は避難所として利用可能	

総務課からのお知らせ

防災力強化を目指して

自主防災組織の結成を支援します

地域コミュニティ内の防災力強化を目指して組織される自主防災組織の結成を促進し、また活動を支援するために、補助金を交付します。



◆対象事業

- ① **自主防災組織新規設置補助**
新規に自主防災組織を設置したとき
- ② **防災訓練等活動補助**
防災情報の伝達、避難誘導、その他を想定した防災訓練、地域内の点検・対策等
- ③ **防災資機材整備補助**
地域内での一時的な避難を想定した備蓄、応急的な災害対策に要する資機材の購入



◆補助金額

- ① **地域コミュニティの集合体で構成されるおおむね50世帯以上の自主防災組織**
 - ① 自主防災組織新規設置：10万円(上限)
 - ② 防災訓練等活動：3万円(上限)
 - ※防災士の資格を取得した場合は、受講料等を加算
- ② **町内会などの単位で20世帯以上の自主防災組織**
 - ① 自主防災組織新規設置：3万円(上限)
 - ② 防災訓練等活動：1万円(上限)
 - ③ 防災資機材整備：5万円(上限)
 - ※2回目以降は半額

総務課 ☎(21)0209

健康づくり課・警防課からのお知らせ

目の前で突然、人が倒れたら？

普通救命講習会を開催します

私たちは、いつ、どこで、突然のけがや病気に襲われるかわかりません。目の前で突然、人が倒れたら、あなたは どうしますか？

そんな時に行う手当てのことを「応急手当て」と言います。まさかの時に、あわてないで適切な対応ができるように、日ごろから知識と技術を身に付けておくことは、とても大切なことです。

講習会では、AED(自動体外式除細動器)を用いた心肺蘇生法・異物除去・止血法などの救命処置や応急手当てについて学習します。

初めての人も、過去に受講した人も応急手当ての仕方を忘れないために、ぜひ講習会に参加してください。



- ◆ **日時**：9月18日(日)・平成29年1月29日(日) 午前9時～正午
- ◆ **会場**：高梁保健センター(市役所2階)
- ◆ **講習内容**：普通救命講習会(3時間)
- ◆ **参加人数**：各回約20人
- ◆ **申し込み方法**：健康づくり課、または警防課まで電話で申し込みください。
- ※団体(おおむね10～20人)での受講申し込みを随時受け付けています。希望する団体は、警防課までご相談ください。

健康づくり課 ☎(21)0267
警防課 ☎(21)0124